2016 年 5 月 17 日

プレスリリース

DMP が豊通エレクトロニクスと IPSL(Image Processing Shader Library)を共同開発

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都中野区、東証マザーズ: 証券コード 3652、代表取締役 CEO 山本達夫、以下 DMP)は、GPU による画像処理ソリューションとして、IPSL(Image Processing Shader Library)を、株式会社豊通エレクトロニクス(本社:名古屋市、代表取締役社長 青木 厚、以下豊通エレクトロニクス)と共同で開発したことをお知らせします。

IPSL は、従来、専用 LSI(ASIC)等を活用して実現していた画像処理を、汎用マイコンの GPU で高速に処理させるミドルウエアライブラリです。お客様は、IPSLを活用することにより、従来処理が重かった画像処理に対して、ASIC や ASSP のような専用プロセッサが不要となるためコスト面のメリット、並びにソフトウエアソリューションのためお客様のターゲット製品に対して最適化とカスタマイズが容易となります。適用アプリケーションの用途は、車載カメラ、ヘッドマウントディスプレイ、プロジェクターといった様々な画像処理アプリケーションへの適用が可能です。

今回、IPSL の製品化にあたっては、車載関連の半導体・ソフトウエアを開発・販売している豊通エレクトロニクスの車載品質の製品開発やビジネスノウハウとDMP のGPUに対する技術ノウハウを融合し、高品質なミドルウエアを実現しました。本 IPSL 製品は、2016 年度に販売される量産車に搭載される予定です。

■株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(DMP)について

2002 年 7 月の創業以来、 DMP(東証マザーズ: 証券コード 3652)は、ビジュアル・コンピューティング分野で世界的なリーディングカンパニーになることを目指して、組込機器向けの高性能且つ小型 GPU 及びコンピューティング技術の研究開発を続けております。世界初や世界最小といった他社には真似のできないビジュアル・コンピューティング製品を次々と世に送り出し、ゲーム機やカメラといった民生製品や自動車、OA 機器、産業機器、ヘルスケア製品などあらゆる分野に貢献を続けて参ります。尚、DMP は、OpenGL ES・OpenVG の仕様策定を行なうKhronos グループ並びに ComputerVision 技術の活用の促進をはかる業界団体「Embedded Vision Alliance(EVA)」のメンバーです。

©2016 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル DMP、DMP ロゴは株式会社ディジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル 営業・マーケティング担当:梅田／IR 担当:伊藤

TEL:03-6454-0495 e-mail:info_06@dmprof.com

Web サイト: http://www.dmprof.com/contact/